



## 子供の英語学習、保護者にできること

日本では、4月は全ての始まりを意味します。今こそ、ENGLISH NOW!での英語学習における、私たち親の役割を見直す時です。

子供たちにはできる限りのことをしてあげたいと思いますよね。でもどれだけ多く、もしくは最小限のことができるでしょうか？そして英語学習においては、子供たちを支えるため、具体的にどんなことをしてあげられるでしょうか？

正直に言いましょ。どれだけのことができるかは、各々の英語レベルによるところが大きいです。ですが、あまり英語に自信がないからといってがっかりしないで下さい。英語力を必要とする部分以外にも、できることはたくさんあるんですよ。いくつか例を挙げますね。

・お子様が毎週必ず、時間までにレッスンに到着するように送迎して下さい。これは本当に大切なことです。可能であれば、レッスン開始の10分程前にお子様をお連れ下さい。先生達は丁寧に宿題をチェックし、特別な注意を払うことができます。

・毎回レッスン後にお送りしているキッズメールで、お子様がその日どんなことを学習したのか、そしてどんな宿題が出ているのかを確認して下さい。そして次のレッスンまでに、必ず宿題を終わらせてきて下さい。直前になって慌ててやることのないように。

・宿題は自分の力でやるようにして下さい。もしどこかでつまづいてしまったら、対応しているテキストのページを参照するなどして、自分で答えを見つけさせましょう。それでもまだ問題を解けなくて、保護者である皆様に理解できるレベルのものであれば、具体的に何をすればいいのか指示してあげて下さい。しかし、答えを教えてしまうのはいけませんよ！

・お子様がやり終えた宿題を確認し、もし間違いがあるようなら、大まかにどの辺りにミスがあるのか指摘しましょう。必要であればテキストを見比べながら、間違いの場所を自力で探させて下さい。ミスした個所を教えるのは最終手段です。

・書き順やはね、とめなど、日本人は文字を書くことに相当気を使いますよね。その点からすると、保護者の皆様にはお子様の「筆跡」を見てあげる力は十分あるはずですよ。これは英語の会話力とはまた別物ですので。特に小さなお子様の場合には、鉛筆を正しく持っているか、上から下へ、左から右へと書いているかを気を付けてあげて下さい。これは日本語と変わりませんよね。アメリカ人は日本人ほど書き順にこだわらないので、文字によっては書く方法がいくつかあったりもします。ですので、例えば「H, J, M, N」などの書き方がこちらの考える「完璧」なものともちょっと違って、あまり心配する必要はありません。それよりも、年齢にもよりますが、ある程度小さく書いているか、統一されているか、バランスは取れているか、読みやすい字か、そして語と語の間にスペースを置けているかといったところに注目して下さい。

こうした基本的なところから始めていきましょう。来月も引き続き、ご自宅でできるサポート方法をご紹介します。

Jacques Saffell



### Cafe information!

カフェのお知らせ

#### ● アイスラテ！

4月に入り、だんだんと暖かくなってきましたね。そろそろ飲み物もホットからアイスに…なんて方も多いのではないのでしょうか？

当店のアイスラテはホットのカフェラテやカプチーノ同様、深い味わいのコーヒー豆を使用しています！甘い方がお好みの方には、バニラやキャラメル、モカといったフレーバーも用意していますよ！ テイクアウトももちろんOKですので、当店自慢のベーグルと一緒にぜひお楽しみ下さい！！



### School information!

スクールのお知らせ

#### ● スクールからのお願い

新年度がスタートしましたね！さて、スクールから生徒様、保護者の皆様にいくつかお願いがございます。

★宿題チェックがございますので、レッスン開始時刻の10分程前にスクールにお越し下さい。

★レッスン終了時刻の前後は大変混み合いますので、お迎えはお時間通りをお願いします。

★フォニックス学習などで使用しますので、英語のノートを一冊ご用意下さい。

これからもどうぞよろしくお願い致します！